

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】	398,032,211	【流動負債】	257,817,470
現金・預金	113,843,302	買掛金	2,554,266
未収運賃	5,053,162	短期借入金	0
未収金	249,437,682	未払金	243,794,603
商品及び貯蔵品	22,308,803	未払法人税等	2,805,100
仮払金	3,433,159	預り連絡運賃	359,570
その他の流動資産	3,956,103	預り金	807,627
		前受金	0
【固定資産】	44,225,669	前受運賃	2,228,570
鉄道事業固定資産	40,012,462	仮受金	0
(有形固定資産)	40,012,462	その他の流動負債	5,267,734
土地	3	【固定負債】	80,127,474
建物・建物付属設備	11,170,176	退職給付引当金	80,127,474
構築物	5,569,901	負債合計	337,944,944
車両	3,893,921	(純資産の部)	
機械装置	8,778,742	株主資本	
工具・器具・備品	3,942,105	資本金	300,000,000
運搬具	1	繰越利益剰余金	△ 177,556,028
建設仮勘定	5,400,000		
一括償却資産	1,257,613	純資産合計	122,443,972
(無形固定資産)	1,103,207		
(投資等)	3,110,000		
投資その他の資産	3,110,000	負債・純資産合計	460,388,916
【繰延資産】	18,131,036		
資産合計	460,388,916		

損益計算書

(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位：円)

科 目	金 額	
営業収益		
鉄道事業	285,618,612	
関連事業	56,787,369	342,405,981
営業費用		
鉄道事業	549,247,424	
関連事業	19,891,545	
固定資産税	14,665,000	583,803,969
営業利益		△ 241,397,988
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,971	
その他の収益	1,900,000	
雑収入	7,443,173	9,349,144
営業外費用		
支払利息	0	
雑損失	132,647	132,647
経常利益		△ 232,181,491
特別利益		
三陸鉄道運営費補助金(設備維持補助金)	154,000,000	
安全輸送整備事業補助金	168,017,000	
三陸鉄道経営移管交付金	48,355,833	
三陸鉄道釜石駅維持管理運営事業補助金	2,000,000	
受取保険金(長内架道橋衝突事故)	11,041,736	
		383,414,569
特別損失		
固定資産廃棄損	2	
固定資産圧縮損	168,016,991	
災害復旧費(長内架道橋衝突事故)	10,008,000	
		178,024,993
税引前当期純利益		△ 26,791,915
法人税・住民税及び事業税		3,781,300
当期純利益		△ 30,573,215

株主資本等変動計算書

自 平成29年 4 月 1 日

至 平成30年 3 月31日

(単位：円)

	株 主 資 本				純資産合計
	資 本 金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他 利益剰余金	利益剰余金 合 計		
		繰越利益剰余金			
平成29年 4 月 1 日残高	300,000,000	△ 146,982,813	△ 146,982,813	153,017,187	153,017,187
事業年度中の変動額	0	0	0	0	0
当期純利益	0	△ 30,573,215	△ 30,573,215	△ 30,573,215	△ 30,573,215
事業年度中の変動額合計	0	△ 30,573,215	△ 30,573,215	△ 30,573,215	△ 30,573,215
平成30年 3 月31日残高	300,000,000	△ 177,556,028	△ 177,556,028	122,443,972	122,443,972

個別注記表

平成29年4月1日から

平成30年3月31日まで

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品及び貯蔵品は、最終仕入原価方法を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

定額法を採用しています。ただし、鉄道事業固定資産のうち取替資産については取替法を採用しております。

無形固定資産

定額法を採用しています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

補助金の会計処理

橋りょう・トンネル及び軌道・車両の老朽化対策に伴う改修工事を行うにあたり、鉄道安全輸送整備事業補助として、国土交通省と岩手県並びに沿線市町村から補助金を受けています。これらの補助金事業は、当該固定資産の取得価格から直接減額しています。

II. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

258,815,152円

(2) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税抜経理方式を採用しています。

Ⅲ. 損益計算書に関する注記

(1) 鉄道事業営業収益の内訳は次のとおりです。

旅客運輸収入	256,576,023円
運輸雑収入	29,042,589円
計	285,618,612円

(2) 鉄道事業営業費の内訳は次のとおりです。

運送費	485,276,621円
案内宣伝費	12,418,307円
厚生福利施設費	3,004,002円
一般管理費	40,131,286円
減価償却費	8,417,208円
計	549,247,424円
固定資産税	14,665,000円

(3) 関連事業の取扱額及び収益額・営業経費は次のとおりです。

旅行業収益	11,209,044円	(取扱額 64,686,173円 - 旅行諸費用 53,477,129円)
物販業収益	14,370,275円	(売上高 53,244,028円 - 売上原価 38,873,753円)
その他の収益	31,208,050円	
収益計	56,787,369円	
営業経費計	19,891,545円	

(4) 国、岩手県及び沿線市町村等から次のとおり支援を受けています。

① 安全輸送整備事業費補助金（地域鉄道公共交通維持改善事業）

平成29年度地域鉄道施設総合安全対策事業費

168,017,000円

② 三陸鉄道運営費補助（設備維持補助金）

平成26年3月国土交通大臣の認定による「鉄道事業再構築事業」に基づき、整備保有に係る経費を岩手県及び沿線市町村より支援を受けました。

154,000,000円

③ 釜石駅維持管理運営事業補助金

釜石市より、釜石駅の業務運営事業に要する経費に対し支援を受けました。

2,000,000円

④ 三陸鉄道経営移管交付金

岩手県より、平成 31 年 3 月に J R 山田線の経営移管を受けるに当たり、初期投資並びに、経営移管に伴い発生する経費に対し支援を受けました。

48,355,833円

⑤ トンネル・橋りょうの無償借り受け

固定資産税の軽減を図るためトンネル・橋りょうを沿線市町村に寄附し、当該資産を無償で借り受けています。

なお、管理は三陸鉄道が行っています。

⑥ 鉄道用地の無償借り受け

鉄道用地については、沿線市町村から無償で借り受けています。

なお、管理は三陸鉄道が行っています。

⑦ 鉄道施設の無償借り受け

会社が所有している車両以外の鉄道事業用減価償却資産を沿線市町村に寄附し、当該資産を無償で借り受けています。

なお、管理は三陸鉄道が行っています。

⑧ 岩手県三陸鉄道強化促進協議会からの支援

地元利用の維持・促進及び貸切列車の利用促進ため、地元利用者及び旅行代理店扱いについて支援を受けました。

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式（発行済株式） 前期末株式数（発行済普通株式） 30,000 株

当期末株式数（発行済普通株式） 30,000 株

V. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額

4,081円

(2) 1株当たりの当期純利益金額

△1,019円